

個別施設計画

策定年月 | R3.1

施設名	倉敷琴浦高等支援学校			所在地	倉敷市児島田の口1-1-16		
敷地面積	26,711.62 m ²			棟数	25 棟 (計画記載対象 8 棟)		
延床面積	9,639.86 m ²				※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	特別支援学校教育のため						
【想定される自然災害】							
予想震度 5強 津波 ー 浸水 ー							
建築規制	市街化区域、準工業地域 建ぺい率60%、容積率200%						
エネルギー使用量 (2019年度)	電気	ガス	水道	燃料 (灯油)			
	71,737 kwh	15 m ³	950 m ³	306 0			
管理上の 特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし 倉敷市指定緊急避難場所・指定避難所(洪水・高潮・地震・津波)						

1 施設内建物の概況

名 称	教室棟(26棟)1-1	屋内運動場(31-2棟)2-1,2	管理棟(48棟)3
築年(西暦)	1963 年	1970 年	1971 年
構 造	鉄筋コンクリート造 2 階	鉄筋コンクリート造 1 階	鉄筋コンクリート造 4 階
建築面積	262.08 m ²	1236.74 m ²	585.45 m ²
延床面積	547.42 m ²	1276.64 m ²	2265.01 m ²
主要な用途 (室名等)	普通教室	体育館	事務室 職員室 会議室
主要な設備 (屋外を含む)		消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備 消火設備	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	低	高	高
耐震性 ※1	不明	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—	適
	中性化 ※3	—	不適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	屋根

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	管理棟(73棟)3	教室棟(51棟)5	食堂棟(74棟)7
築年(西暦)	1971年	1971年	1972年
構造	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 4階	鉄骨造 1階
建築面積	42.66 m ²	768.64 m ²	273.00 m ²
延床面積	247.00 m ²	3074.58 m ²	273.00 m ²
主要な用途 (室名等)	進路指導室 相談室	普通教室 被服実習室 音楽室	食堂
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	電力設備(受変電設備) 空調設備 給排水設備 消火設備 昇降機	
利用状況	高	高	低
耐震性 ※1	有	有	不明
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	
	中性化 ※3	不適	
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	屋根	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	格技場(64棟)12	同窓会館(57棟)
築年(西暦)	1991年	1978年
構造	鉄骨造 1階	鉄筋コンクリート造 3階
建築面積	378.38 m ²	134.34 m ²
延床面積	425.78 m ²	448.10 m ²
主要な用途 (室名等)	柔道場 剣道場	同窓会館
主要な設備 (屋外を含む)		
利用状況	低	低
耐震性 ※1	有	不明
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—
	中性化 ※3	—
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適
	地盤沈下 ※5	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

予防保全を図りながら、使用を継続する。
なお、教室棟(26棟)、食堂棟(74棟)及び同窓会館(57棟)は、使用しておらず活用困難であるため、除却し、学校用地として活用する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
教室棟(26棟)1-1	除却を行う。
屋内運動場(31-2棟) 2-1,2	設備等の定期更新を行う。
管理棟(48棟)3	予防保全を図る。
管理棟(73棟)3	予防保全を図る。
教室棟(51棟)5	設備等の定期更新を行う。
食堂棟(74棟)7	除却を行う。
格技場(64棟)12	予防保全を図る。
同窓会館(57棟)	除却を行う。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

1 除却
 除却を行う。
 (57棟)2023年度以降設計・施工 (26棟)2024年度以降設計・施工 (74棟)2025年度以降設計・施工

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
教室棟(26棟) 1-1	除却								設計・施工		
屋内運動場 (31-2棟)2-1,2	設備等の 定期更新									LED	
管理棟(48棟)3	予防保全				予防保全を図る。						
管理棟(73棟)3	予防保全				予防保全を図る。						
教室棟(51棟)5	設備等の 定期更新									LED	
食堂棟(74棟)7	除却								設計・施工		
格技場(64棟) 12	予防保全				予防保全を図る。						
同窓会館(57 棟)	除却										設計・施工

4. 概算費用

総額 1億円(除却等)

5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R7.3	屋内運動場(31-2棟)及び教室棟(51棟)において、設備等の定期更新を追加
R8.3	同窓会館(57棟)において、長寿命化改修のスケジュールを変更